

下水道機構の『新技術情報』 第122号

(公財) 日本下水道新技術機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。

読者の皆様メリークリスマス。\*°☆。サンタは皆さんの所にもやってきましたか？それともサンタになった方が多いでしょうか？早いもので今年最後のメルマガ配信となりました。ご愛読ありがとうございました。来年もどうぞよろしく願いいたします。皆様よいお年を♪

それでは、機構メールマガジン『新技術情報』第122号をお届けします。

業務に、Tea Break にどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・2/7(金)大阪、2/14(金)東京で、下水道新技術セミナーを開催します

■機構の動き

- ・今週は、特に行事はありません

■Tea Break

- ・クリスマスシアター(研究第一部 Y・N さんからの投稿です)

■まる子のゆいまーる♪

- ・今回は、石川県へ出張をした職員さんより石川県の風景をお届けします

■国からの情報

- ・12/20 付下水道ホットインフォメーション

。○。○。

インフォメーション (最新の話です)

。○。○。

●2/7(金)大阪、2/14(金)東京で、下水道新技術セミナーを開催します

地方公共団体および民間企業と共同研究した成果の紹介とその普及促進を目的として、公共団体および民間企業等の技術者を対象とした新技術研究発表会を開催いたします。2月7日(金)大阪市西区大阪科学技術センターで、2月14(金)東京都港区発明会館で、両会場とも13:00~16:45に開催します。

今回の発表会には、国土交通省下水道部の増田下水道事業課長(大阪会場)・加藤流域管理官(東京会場)と、東京大学大気海洋研究所木本副所長・教授を特別ゲストと

してお招きし、最新のホットな情報として、それぞれ「下水道をめぐる最近の話題」、  
「気候変動の将来予測とリスクについて～気候変動に関する政府間パネル第5次評価  
報告書第1次作業部会報告書を受けて～」についてご講演いただきます。当機構から  
は各研究部長が、今年度の主要テーマについて、研究成果を発表いたします。

なお、土木学会の継続教育(GPD)プログラムにも認定されていますのでご活用下さい。  
公共団体、企業等の下水道技術者等を対象に、参加費は無料(講演資料を取りまとめ  
たテキストが必要な場合は、テキスト代1,000円)で参加者を募集中です。

参加をご希望される方は、当機構ホームページからWeb申し込みをお願いします。

→ <http://www.jiwet.or.jp/trainings/workshop/workshop-form>

---

。○。

機構の動き (機構の行事予定です)

。○。

○平成26年1月9日(木) 17:00~18:00

行 事 : 第322回技術サロン

場 所 : 下水道機構8階 会議室

講 師 : 国土交通省水管理・国土保全局下水道部 町村下水道対策官 那須基 氏

テーマ : 「平成26年度下水道事業予算について」

※お申し込みはこちら

→ <http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

○平成26年2月7日(金)【大阪会場】13:00~16:45

平成26年2月14日(金)【東京会場】13:00~16:45

行 事 : 第19回新技術研究発表会

詳細、お申込みはこちら

→ <http://www.jiwet.or.jp/trainings/workshop/workshop-info>

---

。○。

Tea Break (機構職員の感じるまま)

。○。

●クリスマスシアター(研究第一部Y・Nさんからの投稿です)

今日はクリスマスイブです。家族、恋人、友人と予定がある方も多いのではないで  
しょうか?子供からすれば、サンタさんがやってくる一年に一度の楽しみな日です  
ね。・・・中には仕事でそれころではない!という方もいらっしゃるかもしれません。  
いろんなクリスマスの夜があると思いますが、たまには家族と、恋人と、ペットと、  
一人で(笑)家でゆっくり映画をみるというのはいかがでしょう?クリスマスにち  
なんだ(?)映画をご紹介します^^

★ロマンス★

・『めぐり逢えたら』トム・ハンクス、メグ・ライアン主演。目前の幸せに迷うキャ  
リアウーマンと、愛する妻に先立たれたシングルファーザーの運命的な恋を描いた、



今年も残すところ10日あまりとなりました。先日の土日に重い腰を上げ、ようやく名簿や転居葉書を見ながら年賀状の住所録の更新をしました。そこまで終わってしまい、まだ、挨拶文はできていません。この連休で作れるか、年末年始の休暇にずれ込むか。毎年のことながら早めの準備ができません・・・。

※今週火曜日に行われました、下水道政策研究委員会の資料をHPに掲載しましたので、ご覧ください。

[http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo\\_sewerage\\_tk\\_000307.html](http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000307.html)

★★★★★ 今週のラインナップ ☆☆☆☆☆

○平成26年度交流研究員の受入れについて（申請締切：平成26年1月24日）

【土木研究所】

- 「豪雨対策下水道プラン」を策定しました。【東京都】
- 1月の技術サロンの開催について【下水道機構】
- 住民参加の事例を学び、熱く語り合いませんか？GKPトークゲストに岩手県矢巾町の吉岡律司氏【GKP】

=====

○平成26年度交流研究員の受入れについて（申請締切：平成26年1月24日）

【土木研究所】

独立行政法人土木研究所では、平成26年度の交流研究員受入れ募集を行います。交流研究員制度は、外部の機関に所属する研究者を土木研究所で受け入れる制度です。土木技術に関する調査、試験、研究及び開発などの研究活動を通じて、また、他の研究機関等との連携により、建設技術水準の向上、各機関の業務の質の向上に資することを目的としています。

下水道関係の主な募集課題は下記の通りです。

・材料資源研究グループ リサイクルチーム

- (1) 下水汚泥等の効率的資源利用プロセスに関する研究
- (2) 水環境中の病原微生物の対策技術に関する研究
- (3) 革新的省エネルギー型下水道システムの開発に関する研究

・水環境研究グループ 水質チーム

- (1) 生物応答による下水処理水等の影響評価とその対策技術に関する研究
- (2) 微量化学物質の水環境や下水処理過程での挙動に関する研究

各課題の概要及び詳しい申請手続き等は下記リンク記事をご覧ください。

[http://www.pwri.go.jp/jpn/saiyou-ukeire/pdf/h26\\_kouryuu.pdf](http://www.pwri.go.jp/jpn/saiyou-ukeire/pdf/h26_kouryuu.pdf)

●「豪雨対策下水道プラン」を策定しました。【東京都】

東京都下水道局では、平成25年の局地的集中豪雨や台風により、甚大な浸水被害が生じたことから、雨水整備水準のレベルアップを含む検討を進めてきました。

このたび、豪雨による浸水被害の軽減を目指して「豪雨対策下水道緊急プラン」を策定しましたのでお知らせします。

（3つの取組方針）

- (1) 一定規模以上の床上浸水が集中して発生した地域では、既存幹線の下に新たな幹

線を整備するなど、時間 75 ミリの降雨に対応できる施設を建設

- (2) 既に施設整備を計画している地域のうち、今年被害が生じた地域では、対策をできる限り前倒しするとともに、既存の貯留施設の活用などにより、時間 50 ミリを超える降雨に対しても被害を軽減
- (3) 被害箇所が点在し浸水棟数が少ないなど被害が比較的小規模な地域では、区等と連携し、雨水ますの増設やバイパス管の整備などの対策を早期に実施  
詳細は、下記 URL をご覧ください。

<http://www.gesui.metro.tokyo.jp/oshi/infn0787.htm>

【参考情報】 もご覧ください。

#### ●1月の技術サロンの開催について【下水道機構】

技術に関する交流の場として、毎月第2木曜日、「技術サロン」を開催しています。

第 322 回となる今回の技術サロンは、平成 26 年 1 月 9 日（木）17：00～18：00、当機構（東京・江戸川橋）会議室にて開催します。ゲストは国土交通省水管理・国土保全局下水道部町村下水道対策官那須基氏をお迎えして「平成 26 年度下水道事業予算について」をテーマに開催します。申し込みは、当機構ホームページから Web 申し込みをお願いします。

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

#### ●住民参加の事例を学び、熱く語り合いませんか？G K P トークゲストに岩手県矢巾町の吉岡律司氏【G K P】

「知らせる」から「参加」そして「合意形成」へ ～本屋さんでは売っていない上下水道の住民参加論～。こんな興味深い講演が、平成 26 年 1 月 17 日（金）18 時より、日本下水道協会の 5 階会議室で開催されます。講師は、小規模自治体における水道事業の連携のあり方や住民参加などについて多数の論文を発表されている岩手県矢巾町上下水道課の吉岡律司氏。主催は下水道広報プラットフォーム（G K P）です。

吉岡さんは、主に矢巾町の水道業務に従事する傍ら、厚労省の新水道ビジョン策定検討会（2012～2013 年）の委員を務めるなど、中央でも活躍中の人物です。今回、G K P の「わいがやトーク」という自由な交流の場において、①広報・PR の時代、②仕事に正解があった時代の広報、③仕事に納得解が必要な時代の広報、④住民参加の困難性、⑤社会的ジレンマ、などをポイントに、吉岡さんの経験に基づくお話をたっぷり伺うことになっています。

講演後は自由な交流の時間も設けられます。今まで G K P のイベントに参加したことがないという地方公共団体の皆さまにも積極的にご参加いただき、是非、下水道経営等に関する課題解決のヒントを見つけて帰っていただければと思います。ふるってご応募ください。

お申し込みは下記HPから。

<http://www.gk-p.jp/information.html>

・日時：平成 26 年 1 月 17 日（金）

講演（18：00～18：50）

講師：吉岡律司氏（岩手県矢巾町上下水道課経営係主査）

演題：「知らせる」から「参加」そして「合意形成」へ

－ 本屋さんでは売っていない上下水道の住民参加論 －

質疑応答（18：50～19：00）、懇親会（19：00～20：00）

・会場：日本下水道協会5階会議室

<再掲>

講演会等の開催案内です。既にホットインフォメーションでお知らせしていますが、開催前の講演会等について再掲します。参加申込等については、HP等をご確認ください。

■「堺市三宝下水処理場機能移転工事完成及び供用開始50周年記念講演会」  
の開催について【堺市・JS】

（平成26年2月14日開催）

<http://www.jswa.go.jp/topics/kouenkai/251213kisyu.pdf>

→12月13日掲載

■「下水汚泥などのバイオマス資源有効活用技術講習会 in 熊本」の開催について  
【土木研究所】

（平成26年2月6日、7日開催）

<http://www.pwri.go.jp/>

→12月6日掲載

■NP0 21世紀水倶楽部設立10周年記念シンポジウム「地球環境時代の下水道を考える」の開催について【NP021世紀水倶楽部】

（平成26年1月14日開催）

<http://www.21water.jp/>

→11月22日掲載

=====

【参考情報】

◆11カ所で汚水管敷設工事 石垣市公共下水道<12/15 八重山毎日新聞>

<http://www.y-mainichi.co.jp/news/23923/>

◆島根・来島ダムの水質対策で初会合<12/16 MSN産経ニュース>

<http://sankei.jp.msn.com/region/news/131216/smn13121602050001-n1.htm>

◆東京都、豪雨対策緊急プラン 五輪に向け、16地区で下水道整備<12/17 日本経済新聞>

<http://www.nikkei.com/article/DGXNZ064228310X11C13A2L83000/>

◆津波ハザードマップ改訂 福山市、南海トラフ地震想定<12/18 山陽新聞>

[http://www.sanyo.oni.co.jp/news\\_s/news/d/2013121810311728/](http://www.sanyo.oni.co.jp/news_s/news/d/2013121810311728/)

◆山代温泉に害虫大量発生 排水原因か<12/18 北国新聞>

<http://www.hokkoku.co.jp/subpage/H20131218101.htm>

---

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部  
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F  
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○ニュースレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.jp/newsletter/20130403/>

○ニュースレタークイズの答えはこちらから

→<http://www.jiwet.jp/newsletter/20130403/seikai4.pdf>

---